

東京電機大学 理工学部 電子・機械工学系 *Formula* SAE Project

2011 オーストラリア大会 結果速報



総合順位 22位 (25チーム中)

～動的イベント～

- ・オートクロス…18位
- ・スキッドパッド…未出走
- ・アクセラレーション…未出走
- ・エンデュランス/フューエルエコノミー…リタイヤ

～静的イベント～

- ・コスト…2位
- ・デザイン…10位
- ・プレゼンテーション…24位

当チームは、2011年12月15日～18日の4日間、オーストラリア ヴィクトリア州 ヴィクトリア大学のキャンパスで行われた Formula SAE Australasia (オーストラリア大会) に参戦しました。オーストラリア大会は参加チーム数こそ少ないものの、世界各国の大会で優勝を飾る強豪ぞろいのハイレベルな大会です。

私達はこの大会を制するために、マス(重量物)の集中化、低重心化を徹底し、コーナリング性能を向上させたマシンで大会に臨みました。その結果、動的イベントの1つであるエンデュランス(22kmの耐久レース)では、エンジンの不調を抱えながらもコース上にいた全てのマシンをパスするという走りを見せ、基本性能の高さを証明しました。また、チームのコスト管理能力を競うコストイベントでは、日本チームの中で国際大会初となる第2位を獲得。これは、我がチームのコスト管理能力の高さが世界に通用した結果です。

今回の大会はエンジンのトラブルにより各動的イベントで結果を残すことが出来ず、総合順位22位という悔しい結果に終わってしまいましたが、メンバーそれぞれ得るものも多く、次につながる実りある大会となりました。

今後私達は、大会で得た経験を活かし、次の大会に向けて更なるチーム力の向上、マシンのポテンシャルアップを行い、皆様のご期待に応えられるよう全力を尽くしますので、今後ともご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

